

《専門教育科目 専門応用科目》

科目名	ボランティア演習				
担当者氏名	昇 慶一				
授業方法	講義	単位・必選	2単位・選択必修	開講年次・開講期	2年・春期

《授業の概要》

事前指導 実習（途中、中間指導を挟む） 事後指導の順序で行う。事前指導では、ボランティア活動の意義、ボランティア先の探し方、実習の心構え、実習先でのコミュニケーションなどを講義する。実習は、各自で活動先を探して実際にボランティア活動を行い、ボランティアとしての役割・倫理を実践的に学習する。事後指導では、受講生が実習体験を報告し、今後のボランティア活動の課題を考える。

《授業の到達目標》

ボランティア活動の意義やボランティアとしての役割・倫理・心構えについて、実践的に学習し、今後のボランティア活動への円滑な参加につなげていく。

《成績評価の方法》

ボランティア活動の実践 50%
 中間報告及び実習後報告（報告書を含む） 30%
 授業への参加状況・受講態度 20%

《テキスト》

なし

《参考図書》

必要に応じて資料を配布する。

《授業時間外学習》

学外・授業時間外での実習（ボランティア活動）を行う科目である。授業時間内でボランティア先の探し方や連絡方法は説明するが、実際にボランティア先を探して、ボランティア活動を実践するのは受講者自身である。実習（ボランティア活動）を行う上で相談したいことが生じた場合は、授業時間外でも相談に応ずるので、研究室に来訪すること。

《備考》

他科目「ボランティア実習」の単位を取得していなくても本科目を履修してかまわない。

《授業計画》

週	テーマ	学習内容など
1	オリエンテーション	オリエンテーション、ボランティア活動の意義
2	事前指導（1）	ボランティア先の探し方・連絡方法
3	事前指導（2）	実習の心構え、実習関係書類の作成方法
4	事前指導（3）	ボランティアの役割・倫理
5	実習（1）	ボランティア活動の実践
6	実習（2）	ボランティア活動の実践
7	実習（3）	ボランティア活動の実践
8	中間指導	実習前半の振り返り、実習後半に向けての課題と活動上の留意点の整理
9	実習（4）	ボランティア活動の実践
10	実習（5）	ボランティア活動の実践
11	実習（6）	ボランティア活動の実践
12	実習（7）	ボランティア活動の実践
13	事後指導（1）	実習（ボランティア活動）の報告
14	事後指導（2）	実習の振り返りと課題分析
15	事後指導（3）	今後のボランティア活動に向けての課題